

当院にて矯正診断を受けられた患者様へ

1. 当院では「一段階口蓋形成術と二段階口蓋形成術を受けた片側性唇顎口蓋裂患者の大白歯の垂直的差異および顔面の対称性の比較について」という研究を行っています。これは、当科に来院された患者様の口唇口蓋裂に対する手術成績とその後の矯正治療方法や治療成績を評価するものです。
2. 調査の対象となるのは、1991～2005年に東京歯科大学千葉病院に来院され、矯正診断および治療を受けた片側性唇顎口蓋裂患者様です。
3. 研究に用いる試料は、矯正診断に用いたレントゲン写真のトレース像でありその結果に関して調査担当者が対象となる患者様の年齢、性別、手術法についての症例調査票を作成いたします。研究のために新たな試料を採取することはありません。
4. 症例調査票には、住所、氏名など患者様の個人が特定される情報が入力されることはありません。
5. 本研究の成果につきましては、学会誌への公表を予定しておりますが、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報保護されます。
6. 当院矯正歯科初診患者様の説明において、全ての患者様に対して治療のために用いた、診療録および歯列石膏模型を含む試料につきまして匿名化を行った上で、学術的発表に用いることがある旨の説明を口頭で行い、既に同意を得ております。しかしながら、これに同意しないことや同意を撤回することで研究対象者が不利益な扱いを受けることはございませんので、同意されない場合には、下記担当者あるいは問い合わせ窓口にご連絡ください。
7. 本研究について質問あるいは疑問がある場合は、いつでも下記担当者、あるいは問い合わせ窓口にご連絡ください。
8. 本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ています。

お問い合わせ先

東京歯科大学歯科矯正学講座

研究責任者 石井 武展

連絡先 電話 043-270-3903